

こもれび・komorebi・木もれ日

総合建設・一級建築士事務所
 株式会社 日向建設 ひゅうがけつ
 〒247-0061 神奈川県鎌倉市 1-10-4
 http://hyuuga.co.jp どこまでが夢ですか
 TEL 0467(47)5454 FAX 0467(44)0303



その後、いかがですか？ お邪魔します！！
 ~今年5月 リフォーム改装工事をされた村上邸(藤沢市内)~



「とっても快適で、いうことないですよ〜！」という村上様ご夫妻。

お洒落で落ち着いた雰囲気素敵な村上様のお宅！
 どんなイメージでリフォームをしたのですか？

「私達は、ここをゆったり寛げる家にしたかったんです。子供達は、もっときちんとした応接セットを置いた、リビングのある家にしたかったのですが、私達はできるだけ、ごちゃごちゃ物をおかずに、部屋を広く使いたいと考えていました。そのへんでゴロゴロ横になれる家にしたくて。実際、住んでいてとっても快適ですよ！」というご主人。

「よくソファの上なんかで、ゴロゴロしてるものね。」と、奥様(笑)。

築年数22年の住宅の改装リフォーム工事、
 悩んだ点は何でしたか？ どう解決したのですか？

「やはり、築年数が経っている点にいちばん不安がありました。でも、日向建設さんがいろいろと相談に乗ってくれたので、安心して工事をして頂けたよ。ここのリビングは、床下の耐震補強もしっかりやってもらっているから、家中でいちばん強度があるそうです。地震時は、ここに家族集合！とっているほどです(笑)。この安心感は、お金に代えられません。」

「友人が遊びにきて、『まあ！新築みたいね！』とみんな驚いています。」

「そうそう、“システムキッチン”は予算の都合もあって、なかなか決められなくて。あと、“壁紙”を決めるときにも、困りました。カタログをいろいろ見ても、実際のイメージって、ちっともつかめないじゃないですか！結局、決められなくて、日向さんに相談したら、『じゃあ、これがいいよ、あれもいいね。』と真剣に選んでくれました。システムキッチンのショールームにも連れて行って頂いたりして…。実際に、いろいろな工事をして沢山の実物を見ている専門家の意見だから、参考になりました。」



明るい内装の広いリビング。「家族でリビングによく集まります。友人の来客時や、子どもの友達が遊びに来た時も、みんなこの場所でワイワイやっていますよ。」

「悩みと言えば、工事期間が1ヶ月以上かかった点、でしょうか。というのは、ちょうどサッカーW杯の時期で、主人が、『どうしても、この部屋でサッカーが見たい！絶対それに間に合うようにリフォームが終わってくれないといやだ！』と言ったんです(笑)。結局は、急ピッチで工事を進めて頂いて、晴れて新しくなった我が家でサッカーW杯のTV観戦ができました(笑)。」

奥様は『鎌倉マイホーム学院』の第二期生さんだそうですね。お話を聞かせて下さい。

「そうなんです。実は、マイホーム学院で勉強する前に、この家を買ってしまっていたんです。それで、授業を受けて、いろいろ家のことを勉強したら、『ああ、家のことをよく見ないで選んで買ってしまっただけで、私、あの家を買ったの失敗だったかしら？』と、最初はがっかりしちゃったんです(笑)。でも、勉強していくうちに、家の知識が豊富になって、どんな風にリフォームをすれば良いか少しわかってきたような気がしました。マイホーム学院はすごく楽しかったですよ。」

「そのあと、家を見て頂いた際、シロアリ駆除のときに床下の基礎が壊されている、というのを見てしまって、またがっかりしちゃって。どうしようかと思いました。家の知識がないと、壊されていても気が付かないから、怖いなあと思いました。「妻が、いろいろと授業のことを話してくれたりしたので、私もかなり勉強になりました。」



外観も綺麗に仕上がりました！

これから、家を建てたり、改装リフォームを考えている方に、ぜひ、メッセージをお願いします！

「そうですね…、『住む人と一緒につくる』という姿勢で、家のことを考えてくれる業者さんに出会えるかどうか、すごく大事なんじゃないかなって思います。この家は、買った時点で築22年だったんです。古い上に、家のリフォームは素人ではわからないことだらけでしょう？ そんなときに、わからないことをひとつひとつ説明してくれる対応だと、とっても安心できますよね。」
 「家って、とても高い買い物なのに、素人にはわからない部分が多く多いですよ。設計する人と、住む人の両方が、『いいものをつくらう！』って頑張ったときに、いい家が出来るとなってると思います。どこかに手抜きがあると、バランスのくずれた住まいになってしまうのではないのでしょうか。」
 (ご協力ありがとうございました。)



「少しづつ気に入った家具を揃えていくのが楽しみ」という奥様。シンプルでセンスのよい内装インテリアが素敵です。

結露する家、しない家

先日、1本の電話が日向建設に入りました。「結露が、あまりにひどいんです。原因がわからないので、一度、家を見て下さいませんか？」早速、お電話下さったお客様の家に向かいました。

訪問してすぐに気が付いたのは、住んでいる人が湿度をどんどん上げてしまっていることでした。石油ストーブの上にやかんをのせており、さらに加湿器を使っていました。石油ストーブは、石油を燃やしたときの水素が湿気となり、やかんからの湿気と加湿器で、室内は水蒸気でいっぱいになってしまっています。「ちょっと、天井と屋根裏を見せてもらっていいですか？」「どうぞ、お願いします。前にも、屋根を直してもらった大工さんに、この結露なんかかならないか調べてもらったのですが、『全く原因がわからない』と言われてしまったんです。」屋根裏は、今にも水滴がぼたぼた落ちそうなくらい、湿気が上がっていました。これは、かなり結露しています。

結露の原因は、簡単なことでした。まず第一の原因は、①室内の湿度をどんどん上げてしまっていることです。そして第二の原因は、②湿度の逃げ道がないという事でした。一般的には、軒下に『軒裏換気口』と呼ばれる「湿気の逃げ道」がついています。もしくは、『棟換気』という装置によって空気を循環させ、湿度が家にこもらないように



なっています。しかし、今回のお客様宅には、そのどちらもついていませんでした。「原因はそんなところにあったんですか…」とお客様も驚かれた様子でした。今月末には、『棟換気』をつける工事を予定中です。



来年は日記をつけてみませんか？

2002年は、皆さんにとってどんな年でしたか？今日は『マイブク 2003年の記録』をご紹介します。この本には、何も書かれていません。普通の文庫本のコーナーで見つけたら、手にとって見て下さい。来年は、2003年の自分の記録を1冊の本として綴ってみるのもいいかもしれません。



新潮社
 (新潮文庫)
 324円

今月のお勧め店！ 0467-44-3537

里都留(リトル) 鎌倉市台1-5-22



素敵なお店。ここは、ゆっくりに着いてお酒を飲みながら、美味しい家庭的な料理が食べられるお店。「この焼き鳥は、火加減が丁度よくて、美味しいんだよ！」などなど。暖かい家庭の味が恋しくなったら気軽に立ち寄れるお店です。

鎌倉マイホーム学院

第4期生を募集します！

3/1開講 『基礎から学ぶ住まいづくり』

いよいよマイホーム学院の募集が始まりました。どのようにしたら快適な健康住宅に住むことができるのでしょうか？この講座は、不動産の選び方や間取りの設計、インテリアコーディネート、収納法にいたるまで、住まいに関する全般を学べる内容になっています。また、いろいろな自然素材の取り入れ方も紹介しています。是非、一緒に《自然で快適な

| 開催日 | 授業内容 |
|---------|-----------------------|
| 3/1(土) | 入学式・理想の住まいを考える・茶話会 |
| 3/8(土) | わかりやすい建築法・工法と不動産のお話 |
| 3/15(土) | 『究極の結露』で家の中のバリアフリー |
| 3/22(土) | 建築家から看極へ、お部屋のアドバイス |
| 4/5(土) | インテリアを自分でコーディネートしましょう |
| 4/12(土) | 人によさしい自然素材とリフォームのお話 |
| 4/19(土) | マイホームの上質な家づくり・終了式・茶話会 |

■開校日 2003年 3/1(土)~4/19(土) 全7回

■定員 先着20名
 ■受講料 7,000円
 ■会場 鎌倉芸術館
 ■申込み・お問合せ

TEL 0120-87-5454

FAX 0467-44-0303

HP http://hyuuga.co.jp/kamakura

編集後記

早いもので、今年も終わろうとしています。この一年間、皆様にとってどのような新しい出会いがあったのでしょうか？ホーム・マイホーム学院・ニューズ・など色々なことを通して皆様と知り合えた事本当に嬉しく思っています。今年の仕事面でも、本格的な耐震補強工事を中心に、自然素材を積極的に取り入れた家づくりを推進してきました。柿渋で仕上げた木がどんな風に変化していくのか大変楽しみです。又、木酢液で白アリが死んだのを見た時は、自然の力の驚異に感動しました。来年も自然素材の研究を続けて行きます。そして『自然で快適な住まいづくり』を目指して頑張りたいと思います。2003年も宜しくお祈り致します。尚、次回のニュースレターは、2月号より発行いたします。